



全村博物館構想は、身の周りにある良いものをみんなと一緒に探して、学んで、この村で楽しくやっていこうという活動です。

【発行・問合せ】

阿智村役場 協働活動推進課
全村博物館構想事務局
TEL0265-43-2220 FAX43-2351
achi.zenshonhaku@gmail.com

2022年12月20日

伍和・栗矢で教
わった「小柿」。
皆さんは食べたこ
とありますか？

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、学習会・イベント等を中止する場合があります。詳細は村の無線放送やCATV、全村博のHP・SNSをご確認ください。

【下伊那・三河地域に残る尹良伝承】浪合史跡保存会より報告

深山紅葉の11月12日、浪合史跡保存会は地域に残る尹良伝承を求めて、愛知県豊根村にある川宇連（かうれ）神社への研修バス旅行を行いました。この神社は南北朝末期に浪合で亡くなったといわれる後醍醐天皇の孫にあたる尹良親王を神柱にしています。境内には巨大な尹良親王像がそびえており、神社前の土地は御所平と呼ばれています。神社総代の方々と下伊那・三河地域に広がる尹良伝承の意味を議論し、色々学びました。研修旅行には、神楽「尹良親王」を演じる浪合小5年生の大暉君と真外君も参加しました。

浪合史跡保存会 笹隈

*尹良親王 ゆきよししんのう

南朝の皇族。愛知県津島市・大龍寺に伝わる文書『浪合記』によると、南朝の再興に尽力したが、北朝軍に襲われ1424（応永31）年に浪合・宮の原で戦死したと伝わる。浪合神社の境内にある御墓は、1881（明治14）年から宮内庁の管轄である。



川宇連神社

「インバウンド対応ガイド研修会」の報告

12月15日に南信州観光公社主催の「インバウンド対応ガイド研修会」が、駒場で開催され、日本へ来た外国からの観光客を案内するコツを学びました。

講師は東京でガイドをしているマンディ・バートック氏です。午前中の座学では「Storytelling(物語を語って伝えること)」の重要性や、文化が違うために起こりがちなトラブルの対処法などを学びました。



午後は阿智村地域ガイド「あちこち散歩」のメンバーが駒場を案内しました。

マンディ氏からは「ガイド内容は完璧。あとはわざわざここに来よう！と思わせる仕組み作りが大事」とアドバイスがありました。参加者は「臨機応変に対応できるよう短いストーリーをいくつかストックしようと思う」と話しました。



「地域ガイド養成講座」のお知らせ

訪れる人に地域の歴史や自然、暮らしなどを案内する「地域ガイド」に必要な基礎知識を学びます。

- ・日程 ① 1月16日(月) ガイドの基礎
② 1月30日(月) ガイド練習 1
③ 2月20日(月) ガイド練習 2
④ 3月13日(月) 何をガイドする？



伍和栗矢地区を歩いて探そう

- ・時間 午前10時～12時
- ・場所 古民家つばや（駒場1151）
- ・講師 阿智村地域ガイド あちこち散歩
中山のぶえ氏、原知富美氏（栗矢ガイド）
・申込 1月10日(火)までに全木

智里東・中平ガイド風景



阿智村の魅力と一緒に見つけていきましょう



村の古文書を読みませんか
～読み下し文で読む長岳寺文書～

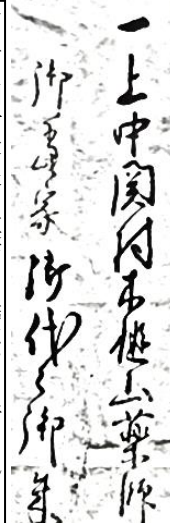
長岳寺の300余の古文書をテーマごとに読んでいきます。くずし字の文ではなく、現代文にした読み下し文を読んでいきます。初めての方も気楽にご参加下さい。

- ・地域の中の長岳寺
- ・寺存続の努力
- ・木槌薬師の里帰り 等

1回だけの参加も可能です♪

- ・日程：1月16日、23日、30日
2月6日の月曜日（4回）
- ・時間：午後7時～8時30分
- ・場所：つばや（駒場1151）
- ・申込：1月10日(火)までに全村博事務局へ。

一上中関村木槌山薬師の義は、由緒これある故、御当家御代々御朱印



参加者募集 社教研 自然歴史文化分科会プレ企画

社教研自然歴史文化分科会プレ集会として、天竜峡を歩きます。ガイドのやり方や、どんな整備がされているかを学びます。

日時 1月7日(土)午前9時～12時
集合 天竜峡中央駐車場 午前9時
*参加無料、歩きやすい靴でご参加下さい。
申込み 1/4(水)までに全村博事務局へご連絡下さい。

阿智村の自然を活用している地域づくりや仕事の話聞き、地域でどんな取り組みができるのか考えます。申し込みは不要です。

日時 1月18日(水)午後7時
場所 コミュニティ館2Fホール
参加費 無料
報告 NPOあち森
せいなの森キャンプ場



参加者募集 歴史講座「ジェンダーの視点から
ふり返る日本列島の歴史1800年」

重要文化財や紙芝居まで、長野県を含む各地のさまざまな資料をジェンダーの視点から読み解きます。古墳時代から現代までの歴史をたどり、歴史を学ぶ意味を考えます。
講師の話オンラインで視聴します。

日時 2月4日(土)午後1時30分～3時30分
場所 阿智村コミュニティ館
(パブリックビューイング方式)
講師 横山百合子氏
(国立歴史民俗博物館名誉教授)
*参加無料、申込不要

主催：長野県男女共同参画センター あいとぴあ

熊谷元一写真童画館

◎併設アートギャラリー
「第25回熊谷元一写真賞コンクール入賞作品展」

全国から応募のあった685点から選ばれた作品32点を展示します。

- * テーマ部門入賞・入選作品22点
- * 阿智村内撮影部門入賞作品10点



高校生以下の部 入賞
「二人で一つ」
原 愛咲 (阿智村)



高校生以下の部 入賞
「お気に入りのかさと一緒に」
園原志織 (阿智村)

日程 1月30日(月)まで
時間 午前9時～午後4時30分

- 休館 -
・火曜日
・12/29～1/3

参加者募集 「歴史ゼミ」が始まりました

テキストをみんなで読み合いながら、日本史や世界史の基礎を学びます。併せて阿智村の歴史も理解していきます。

日時 毎月第2、4木曜日 午後7時～
場所 阿智村中央公民館
参加費 初めての参加時のみテキスト代
1,800円がかかります。
申込み 全村博事務局まで
ご連絡下さい。



*使用テキスト
『ともに学ぶ人間の歴史』
(発行：子どもと学ぶ歴史教科書の会)

◎「こまんば便り」 駒場区集落支援員：塚田より

● 12/4 こまんばマルシェを開催しました

今回はコロッケやおこわ、五平餅、地物野菜など色々な食べ物屋さんも多く出店しました。またクリスマスにちなんで、キャンドル作りと阿智村の竹や木の実を使ったオーナメント作り体験を行いました。子ども達だけの「わくわく☆フリマ」も好評でした。次回はひな祭り期間の3月4・5日に開催します。



クリスマスキャンドル作り→

● 古民家つばやの近況

上町にある「古民家つばや」が今年の9月からオープンしています。ふらっとお茶を飲みに来る地元の方や昼神温泉からの観光客、街づくりを勉強している学生など幅広い方が足を運んでくれています。つばやの坪庭、お座敷、土間、蔵など「今では中々残っていない」と、とても喜んで見てくれています。地元の良さを活かして駒場の街並みをしっかり守っていきたいです。貸切のレンタルスペース予約も受け付けています。会議や撮影会、サークル活動等にご活用下さい。村民の方の非営利での使用は無料です。

